



小金井市議会議員

# 片山かおるの ちょっとカエル通信

32号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

## 私たちは福島を忘れない。

震災避難者に小金井市ができる支援とはなにか？

～3月議会（第一回定例議会）が始まります！～



片山かおるの一般質問3/1（木）14時～

### 震災避難者の支援について

- 1) 震災後、小金井市に避難してきている被災者の状況把握はどうなっているか？  
「全国避難者登録システム」及び、それ以外の避難者の状況について。
- 2) 小金井市から避難者への支援や情報提供は適切に行われているか？  
各課や社協での対応はどのような状況か。
- 3) 「東日本大震災に対応する雇用創出基金事業（震災等緊急雇用対応事業）」や「民間賃貸住宅借り上げ制度」の活用は検討されているか？
- 4) 『福島避難者こども健康相談会』に関する各自治体の対応状況と東京都の避難者支援課の対応を参考に、市の施設を活用した子どもの保養等も含め、小金井市での避難者支援を充実させないか。

昨年の東日本大震災、そして福島第一原発の事故から一年が経とうとしています。原発事故は未だ収束せず、放射能汚染への対策もほとんど進んでいません。小金井市への避難者のうち市が把握しているのは128人（2/9現在）。他市と比較してもかなり多くの方がいます。地震や津波のみならず、私たちが使っている東京電力の原発事故による避難も多い中、近くに住む避難者の方々へ、今後も手厚い支援を行うべきです。

#### 議会日程

- 2/20（月）～23（木）本会議（22（水）は休会）  
2/24（金）議会運営委員会  
2/26（日）日曜議会（施政方針への会派別質問）  
※みどり・市民ネットは13:20～15:00  
1番目の漢人は「市長選の結果」。2番目の片山は「原発事故後の小金井の役割」。
- 2/28（火）～29（水）本会議（一般質問）  
3/1（木）本会議（一般質問）※14:00から片山  
3/2（金）本会議（一般質問）※10:00から漢人  
3/5（月）厚生文教委員会  
3/6（火）建設環境委員会  
3/7（水）総務企画委員会  
3/8（木）～3/13（火）予算特別委員会  
3/14（水）ごみ処理施設建設等調査特別委員会  
3/15（木）庁舎建設等調査特別委員会  
3/16（金）本会議予備日  
3/19（月）議会整理日  
3/21（水）本会議
- 3/25（日）14:00～16:00議員研修会（市民も参加できます！）**  
議会基本条例について、中尾修さん（前北海道栗山町議会事務局長）の講演。  
16:15～18:00 市民と議員の懇談会（テーマは議会改革、議会基本条例など）  
場所：市役所本庁舎3F 第一会議室

### 子どもの権利条例と 教育施策について

1) 来年度の教育施策に盛り込まれた「子どもの権利に関する条例」リーフレットの活用とは？  
明日の小金井教育プランとの関係と、教育委員会や他の審議会等での論議、今後の取組みについて。

他の施策項目の素地に、子どもの権利の視点はあるのか。

どういったステップで、子どもの権利の実現をはかっていこうと考えているのか。

「小金井市子どもの権利に関する条例」が教育施策に盛り込まれたというのは素晴らしいことです。ぜひとも実のある形で進めてほしいと思います。

# 市民交流センター取得議案は賛成多数で可決。ほんとにそれでいいのか？

1/31に臨時議会が開かれ議案が上程。市長派議員は委員会付託はせず本会議での徹底質疑を保障する、という方針。各議員から山のような資料請求。懸案の管理規約もここでようやく出ること。2/2～2/9まで、一日ずつ会期延長しながら審議。

2/2には管理規約を表に出すことに反対の地権者から、管理規約無効という市議会あてのFAXが。その扱いとURの意志を確認するための時間がかかりました。

論議の中心は、管理規約がないまま専用の荷さばき駐車場が本当に確保できるのか、フェスティバルコートが思うように使えないのでは、値引き交渉はしてないのか、といったこと。

委員会付託を拒否する動議が自民党議員から提案され可決。委員会での徹底質疑なく、管理規約が定まらないまま、41億5千万円の物件購入が決定。URに駐車場確保を要請する決議が採択され、2/10に全幹事長で提出。2/15にURから責任はない、という返答と同時に売買契約を結んだという市長の報告が送られてきました。ちなみに不動産鑑定等による値引き額は、3000万円余。

買ってはみたけれど、維持できなくなる可能性も大きく、問題は継続したままです。

## ●来年度の予算

来年度の一般会計予算は369億4,500万円。今年度の当初予算より2億4,600万円減。収入全体が減る中、市債だけが増えていきます。

特別会計もあわせた総予算は568億2,784万円。今年度より7千万増。

全体に支出を押しさえたにも関わらず、国体のリハースルに2,500万円以上もの市民の税金が費やされ、他にも1900万円以上の支出。今の時期にそんなにお金をかけてやるものなのかが疑問。

国民健康保険の均等割がひとり7000円から17,000円にアップ。介護保険も収入によって年に6,500円～54,700円まで値上げされることに。

- 片山かおるは「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」および、漢人あきこと共に「市民自治こがねい」といっしょに活動しています。誰でも参加できる市民の集まりです。
- 議会では「みどり・市民ネット」という従来の枠にとらわれない新しい会派に参加しています。市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために、市民にわかりやすく開かれた議会をめざします。

## ☆お知らせ☆

「原発」都民投票の直接請求運動に取り組みました。小金井の受任者は400人以上、署名も4000人以上になるのではと思われます。都全体では法定数を越えたので都知事に請求できます。自分たちの手で原発の是非を決めたいですね！

2/19に国分寺と亀戸で福島から避難している子どもたちの健康相談会を行います。小児科医が中心で都内各地の市民と議員が大勢協力しています。今、被曝の影響のデータを残しておくことが重要です。多くの市民が避難者への支援に関わりたいという思いを持っていることがわかりました。

「3.18 さよなら原発!小金井パレード～子どもといっしょにあるこう!」6月、9月に引き続き、3月の日程が決まりました。3/18(日)午後2:00に中町3丁目暫定広場(ジャンメ跡地)スタートです。これまでと同じルートになります。鎮魂の意を込めて歩きたいと思います。



★映画『シェーナウの想い～自然エネルギー社会を子どもたちに』

4月1日(日)午後2:00 公民館本館4F視聴覚室にて上映

ドイツの小さな町の市民が自然エネルギーで市民共同電力会社を作った話。1/14の脱原発世界会議YOKOHAMAで初上映し、大好評でした。

## 片山かおるプロフィール

1966年生れ。2009年4月より市議会議員。総務企画委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、青少年問題協議会委員、小金井市土地開発公社評議員会評議員、議会報編集委員。中1と高1の男の子とパートナーと猫と共に前原町に暮らす。映画制作上映。放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。市民自治をめざす三多摩議員ネット、自治体議員政策情報センター、みどりの未来、福島原発震災情報センター、全国フェミニスト議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

◇片山かおるといっしょにかえる小金井の会◇  
小金井市中町3-10-10-103 TEL&FAX:042-316-1511  
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net  
ツイッター： <http://twitter.com/#!/katayamakaoru>

◇みどり・市民ネット会派ニュース◇  
小金井市議会 みどり・市民ネット  
小金井市本町6-6-3 TEL:042-383-1111